

表4-5 継続監視調査の結果

(平成24年3月31日現在)

地区名	汚染物質 (環境基準)	汚染発見 年月	23年度 調査結果 (年平均値)	これまでの調査による濃度変化			
				最高検出 濃度 A(mg/L)	最高濃度検出 井戸での最近 2年間平均値 B(mg/L)	B/A ×100 (%)	
1 福井市麻生津	砒素 ^{注2} (0.01mg/L)	16年 6月	0.023	0.033	0.016	—	
2 越前市塚町・三ツ屋町		12年 6月	0.016	0.031	0.017	—	
3 若狭町東部		9年12月	0.14	0.15	0.14	—	
4 高浜町菌部		2年11月	0.023	0.039	0.023	—	
5 越前市長尾町・戸谷町		12年 6月	0.007 ^{*1}	0.014	0.010 ^{*2}	—	
6 永平寺町光明寺	1,2-ジクロロエタン (0.004mg/L)	12年 5月	<0.0004 ^{*1}	0.015	<0.0004 ^{*2}	—	
7 小浜市駅前町 ^{注1}	1,2-ジクロロエチレン (0.04mg/L)	20年3月	0.005 ^{*1}	0.022 ^{注3}	0.007	32	
8 福井市石橋町 ^{注1}	トリクロロエチレン (0.03mg/L)	10年 9月	0.003 ^{*1}	0.017	0.003 ^{*2}	18	
9 越前市吉野		1年11月	0.053	0.11	0.051	46	
10 越前市大虫		2年 2月	0.025 ^{*1}	0.12	0.024 ^{*2}	20	
11 越前市米口町		10年 9月	0.020 ^{*1}	0.17	0.017 ^{*2}	10	
12 鯖江市豊		2年 6月	0.032	0.064	0.031	48	
13 鯖江市神明南部		4年 5月	0.13	0.37	0.13	35	
14 鯖江市立待南部		7年10月	0.014 ^{*1}	0.054	0.016 ^{*2}	30	
15 鯖江市立待北部		8年 5月	0.032	0.12	0.033	28	
16 鯖江市上河内町		8年 6月	0.005 ^{*1}	0.31	0.005 ^{*2}	2	
17 鯖江市立待西部		8年10月	0.031	0.16	0.038	24	
18 越前町小菅原1区 ^{注1}		10年 9月	<0.002 ^{*1}	<0.002	<0.002 ^{*2}	—	
19 越前町小菅原3区 ^{注1}		10年 9月	<0.002 ^{*1}	<0.002	<0.002 ^{*2}	—	
20 福井市新田塚 ^{注1}		テトラクロロエチレン (0.01mg/L)	19年11月	0.0031 ^{*1}	0.049	0.0025 ^{*2}	5
21 福井市美山町			19年 4月	0.007 ^{*1}	0.019	0.010 ^{*2}	53
22 敦賀市布田町			11年 5月	0.0086 ^{*1}	0.021	0.0082 ^{*2}	39
23 越前市北府			1年11月	0.017	0.030	0.016	53
24 大野市新町			1年12月	0.0062 ^{*1}	0.065	0.0068 ^{*2}	10
25 勝山市滝波町			8年 5月	0.0031 ^{*1}	0.024	0.0032 ^{*2}	13
26 鯖江市本町			5年 4月	0.055	0.38	0.073	19
27 鯖江市横越町	7年 5月		0.0017 ^{*1}	0.017	0.0017 ^{*2}	10	
28 永平寺町牧福島	4年 5月		<0.0005 ^{*1}	0.087	<0.0005 ^{*2}	—	
29 高浜町立石	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素(10mg/L)	15年 5月	21	48	22	46	
30 福井市蒲生	15年 5月	5.0 ^{*1}	11	4.0 ^{*2}	36		
31 鯖江市水落	六価クロム(0.05mg/L)	12年 8月	0.19	0.54	0.19	35	
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素(10mg/L)	15年 5月	8.0 ^{*1}	28	8.6 ^{*2}	31	
32 高浜町東三松	砒素 ^{注2} (0.01mg/L)	12年 6月	0.006 ^{*1}	0.032	0.007 ^{*2}	—	
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素(10mg/L)	12年 8月	19	51	18	35	
33 鯖江市立待東部	1,2-ジクロロエチレン (0.1mg/L)	7年12月	0.023 ^{*1}	0.13	0.023 ^{*2}	18	
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)		0.006 ^{*1}	0.099	0.005 ^{*2}	5	
34 越前市王子保	1,2-ジクロロエチレン (0.04mg/L)	6年11月	0.042	0.097 ^{注3}	0.042	43	
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)	2年 7月	0.003 ^{*1}	0.11	0.003 ^{*2}	3	
35 越前市家久町	砒素 ^{注2} (0.01mg/L)	19年 4月	0.007 ^{*1}	0.018	0.007 ^{*2}	—	
	総水銀(0.0005mg/L)		0.020	0.033	0.026	79	
	ベンゼン(0.01mg/L)		0.085	0.11	0.092	84	
	塩化ビニルモノマー (0.002mg/L)	21年12月	0.0079	0.032	0.017	—	
	1,4-ジオキサン(0.05mg/L)		0.008 ^{*1}	0.008	0.007	—	
36 鯖江市萌生田町	1,2-ジクロロエチレン (0.04mg/L)	11年10月	0.015 ^{*1}	0.073 ^{注3}	0.019	26	
	トリクロロエチレン (0.03mg/L)		0.015 ^{*1}	0.11	0.017 ^{*2}	15	

(資料：環境政策課)

注1 環境基準の超過が、1井戸に限定された地区。

注2 砒素による地下水汚染の原因は、いずれも自然由来と考えられます。

注3 1,2-ジクロロエチレンは、平成21年以前に測定を実施したものについては、シス体のみの値を記載しています。

*1は、平成23年度の年平均値が、*2は、最近2年間の平均値が環境基準以下になったことを示します。